

令和5年度 十勝農試 定期作況報告

<https://www.hro.or.jp/list/agricultural/research/tokachi/koho/sakkyo/index.html>

作況概要

	秋まき小麦	大豆	小豆	菜豆	ばれいしょ	てんさい
5月20日	平年並	-	-	-	-	平年並
6月20日	平年並	やや良	やや良	やや良	やや良	やや良
7月20日	平年並	やや良	良	やや良	良	良
8月20日	良	やや良	平年並	やや良	良	良
9月20日	-	やや良	平年並	平年並	-	やや良
10月20日	平年並	良	不良	-	-	不良
11月20日	良	良	不良	やや不良	良	不良

注1) 本作況は、十勝農業試験場圃場における各作物の生育調査結果に基づき、調査時点における平年との比較を示したものであり、十勝管内全体の作況を代表するものではありません。

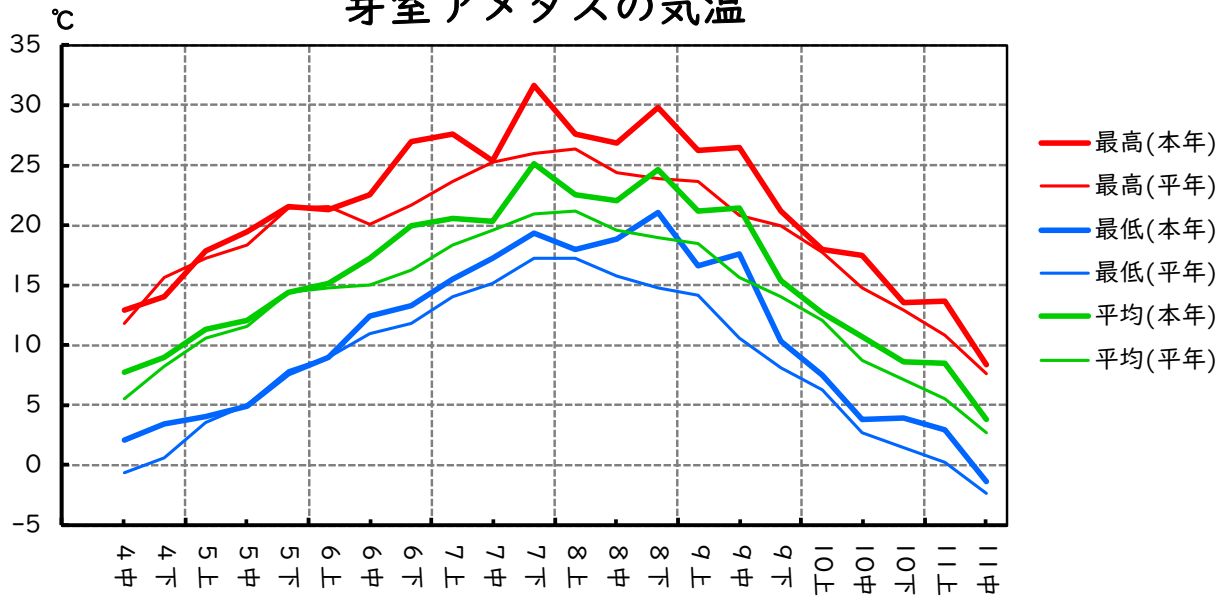
気象経過

気象表 (芽室アメダス)

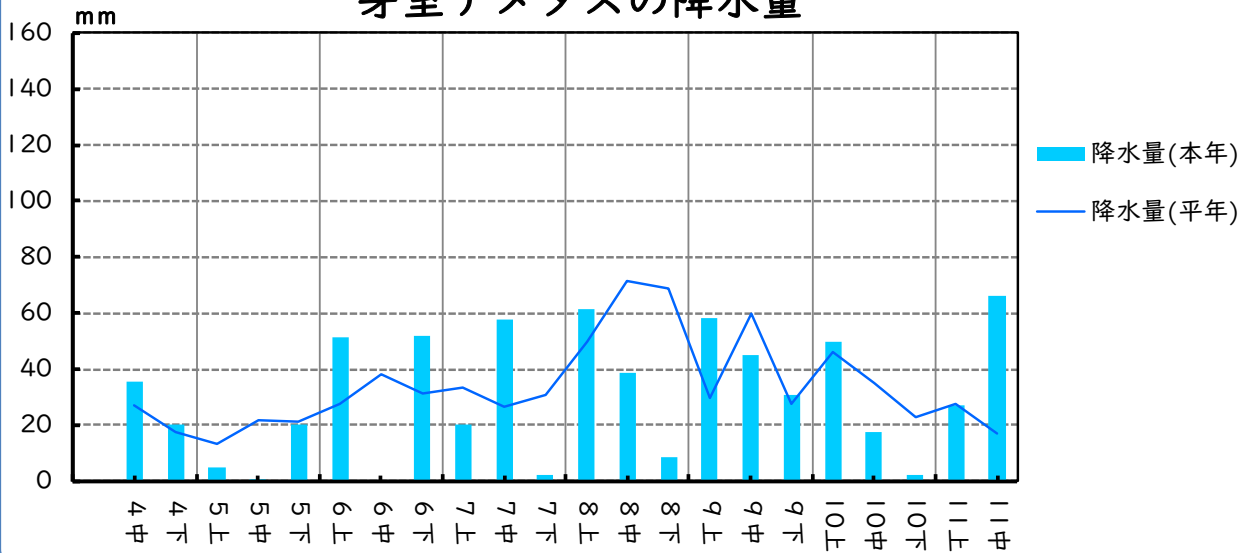
道総研(十勝農業試験場)

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
令和4年 9月	上旬	19.3	18.7	0.6	25.4	23.7	1.7	14.2	14.5	-0.3	1.0	34.5	-33.5	1	4.3	-3.3	61.8	42.1	19.7
	中旬	16.9	16.2	0.7	21.8	21.4	0.4	11.4	11.3	0.1	30.0	57.3	-27.3	4	4.2	-0.2	43.9	48.4	-4.5
	下旬	14.7	14.0	0.7	21.3	19.7	1.6	8.2	8.5	-0.3	43.0	26.1	16.9	2	3.5	-1.5	58.1	50.5	7.6
10月	上旬	11.3	12.3	-1.0	16.4	18.0	-1.6	5.8	6.6	-0.8	104.0	39.8	64.2	3	3.9	-0.9	29.9	51.6	-21.7
	中旬	11.2	8.7	2.5	16.8	14.6	2.2	5.4	2.7	2.7	7.5	37.7	-30.2	1	3.4	-2.4	54.0	59.1	-5.1
	下旬	7.3	7.3	0.0	14.1	12.8	1.3	0.6	1.7	-1.1	4.5	27.6	-23.1	2	3.5	-1.5	80.2	60.8	19.4
11月	上旬	5.6	5.9	-0.3	11.6	10.7	0.9	-0.6	0.9	-1.5	7.5	42.6	-35.1	3	3.5	-0.5	63.2	47.8	15.4
	中旬	2.7	2.8	-0.1	7.9	7.5	0.4	-2.7	-2.1	-0.6	4.5	20.8	-16.3	2	3.4	-1.4	43.9	50.6	-6.7
	下旬	3.4	-0.6	4.0	8.1	4.2	3.9	-1.4	-6.1	4.7	8.5	18.4	-9.9	4	2.5	1.5	43.1	53.3	-10.2
12月	上旬	-3.7	-2.8	-0.9	1.3	2.3	-1.0	-9.5	-8.7	-0.8	1.0	26.5	-25.5	1	2.6	-1.6	64.8	53.6	11.2
	中旬	-5.4	-4.7	-0.7	-0.4	0.5	-0.9	-11.3	-10.9	-0.4	9.5	11.3	-1.8	3	1.9	1.1	57.2	52.0	5.2
	下旬	-4.0	-6.2	2.2	0.7	-1.1	1.8	-10.0	-13.1	3.1	72.0	10.1	61.9	2	1.3	0.7	44.4	60.2	-15.8
令和5年 1月	上旬	-8.6	-7.7	-0.9	-3.3	-2.2	-1.1	-15.5	-15.1	-0.4	0.0	6.7	-6.7	0	1.4	-1.4	50.7	61.7	-11.0
	中旬	-8.4	-9.1	0.7	-2.4	-3.0	0.6	-14.8	-16.5	1.7	12.5	15.1	-2.6	4	2.3	1.7	48.4	56.0	-7.6
	下旬	-10.7	-8.1	-2.6	-5.2	-2.2	-3.0	-18.9	-16.1	-2.8	8.5	15.1	-6.6	3	2.2	0.8	67.6	63.1	4.5
2月	上旬	-10.4	-8.4	-2.0	-3.6	-2.8	-0.8	-18.5	-16.1	-2.4	4.0	8.1	-4.1	1	1.6	-0.6	56.6	62.3	-5.7
	中旬	-6.1	-6.1	0.0	-1.2	-0.4	-0.8	-13.6	-13.4	-0.2	11.0	15.6	-4.6	4	2.2	1.8	53.3	57.1	-3.8
	下旬	-5.9	-5.7	-0.2	1.2	0.2	1.0	-15.2	-13.5	-1.7	1.5	9.7	-8.2	1	1.6	-0.6	47.2	61.6	-14.4
3月	上旬	-1.0	-3.2	2.2	5.0	2.1	2.9	-7.2	-9.9	2.7	9.0	43.0	-34.0	3	3.0	0.0	51.8	59.6	-7.8
	中旬	1.1	-0.6	1.7	6.2	4.4	1.8	-4.7	-6.4	1.7	5.5	9.4	-3.9	1	1.9	-0.9	71.8	67.4	4.4
	下旬	3.1	1.6	1.5	9.6	7.1	2.5	-3.1	-4.1	1.0	31.0	6.4	24.6	3	2.4	0.6	86.6	84.3	2.3
4月	上旬	7.2	3.9	3.3	13.8	9.4	4.4	0.7	-1.6	2.3	20.5	21.9	-1.4	3	2.5	0.5	63.9	68.4	-4.5
	中旬	7.8	5.6	2.2	12.9	11.8	1.1	2.1	-0.6	2.7	35.5	27.0	8.5	4	3.6	0.4	55.0	70.6	-15.6
	下旬	9.0	8.2	0.8	14.1	15.6	-1.5	3.5	0.6	2.9	20.0	17.4	2.6	2	2.6	-0.6	67.3	75.3	-8.0
5月	上旬	11.3	10.6	0.7	17.9	17.2	0.7	4.1	3.6	0.5	5.0	13.5	-8.5	2	2.4	-0.4	59.9	68.5	-8.6
	中旬	12.1	11.6	0.5	19.5	18.4	1.1	4.9	5.0	-0.1	0.5	21.8	-21.3	1	3.1	-2.1	62.5	64.8	-2.3
	下旬	14.4	14.4	0.0	21.5	21.4	0.1	7.6	7.9	-0.3	20.5	21.1	-0.6	5	3.4	1.6	83.9	76.6	7.3
6月	上旬	15.1	14.8	0.3	21.3	21.6	-0.3	9.0	9.0	0.0	51.5	27.8	23.7	6	2.7	3.3	54.3	62.7	-8.4
	中旬	17.3	15.0	2.3	22.6	20.1	2.5	12.5	11.0	1.5	0.0	38.4	-38.4	0	4.1	-4.1	54.3	36.3	18.0
	下旬	19.9	16.2	3.7	27.0	21.7	5.3	13.3	11.8	1.5	52.0	31.2	20.8	3	3.9	-0.9	63.3	43.2	20.1
7月	上旬	20.6	18.3	2.3	27.6	23.7	3.9	15.5	14.0	1.5	20.5	33.4	-12.9	4	3.6	0.4	67.4	43.2	24.2
	中旬	20.3	19.6	0.7	25.4	25.2	0.2	17.3	15.2	2.1	58.0	26.8	31.2	5	3.6	1.4	22.8	41.6	-18.8
	下旬	25.1	20.9	4.2	31.7	26.0	5.7	19.4	17.2	2.2	2.5	30.7	-28.2	1	4.0	-3.0	65.2	40.1	25.1
8月	上旬	22.5	21.2	1.3	27.6	26.4	1.2	18.0	17.2	0.8	61.5	50.0	11.5	4	3.7	0.3	37.6	42.4	-4.8
	中旬	22.1	19.6	2.5	26.8	24.4	2.4	18.8	15.8	3.0	39.0	71.7	-32.7	6	5.0	1.0	26.6	32.8	-6.2
	下旬	24.6	19.0	5.6	29.8	23.9	5.9	21.1	14.8	6.3	8.5	68.7	-60.2	4	5.5	-1.5	34.2	45.1	-10.9
9月	上旬	21.2	18.5	2.7	26.3	23.6	2.7	16.6	14.2	2.4	58.5	30.0	28.5	6	4.2	1.8	43.6	43.9	-0.3
	中旬	21.4	15.7	5.7	26.5	20.8	5.7	17.6	10.6	7.0	45.0	59.9	-14.9	6	4.3	1.7	36.5	48.5	-12.0
	下旬	15.4	14.0	1.4	21.2	19.9	1.3	10.3	8.1	2.2	31.0	27.9	3.1	2	3.0	-1.0	48.8	54.3	-5.5
10月	上旬	12.7	12.1	0.6	18.0	17.8	0.2	7.5	6.3	1.2	50.0	45.9	4.1	5	4.0	1.0	58.5	50.8	7.7
	中旬	10.7	8.8	1.9	17.5	14.8	2.7	3.8	2.7	1.1	17.5	35.3	-17.8	3	3.1	-0.1	73.1	58.8	14.3
	下旬	8.6	7.2	1.4	13.6	12.9	0.7	3.9	1.5	2.4	2.5	22.7	-20.2	2	3.2	-1.2	56.1	63.3	-7.2
11月	上旬	8.5	5.6	2.9	13.7	10.8	2.9	2.9	0.3	2.6	27.0	27.9	-0.9	4	3.2	0.8	39.4	51.4	-12.0
	中旬	3.8	2.7	1.1	8.4	7.6	0.8	-1.4	-2.4	1.0	66.0	17.1	48.9	2	3.0	-1.0	59.1	52.1	7.0

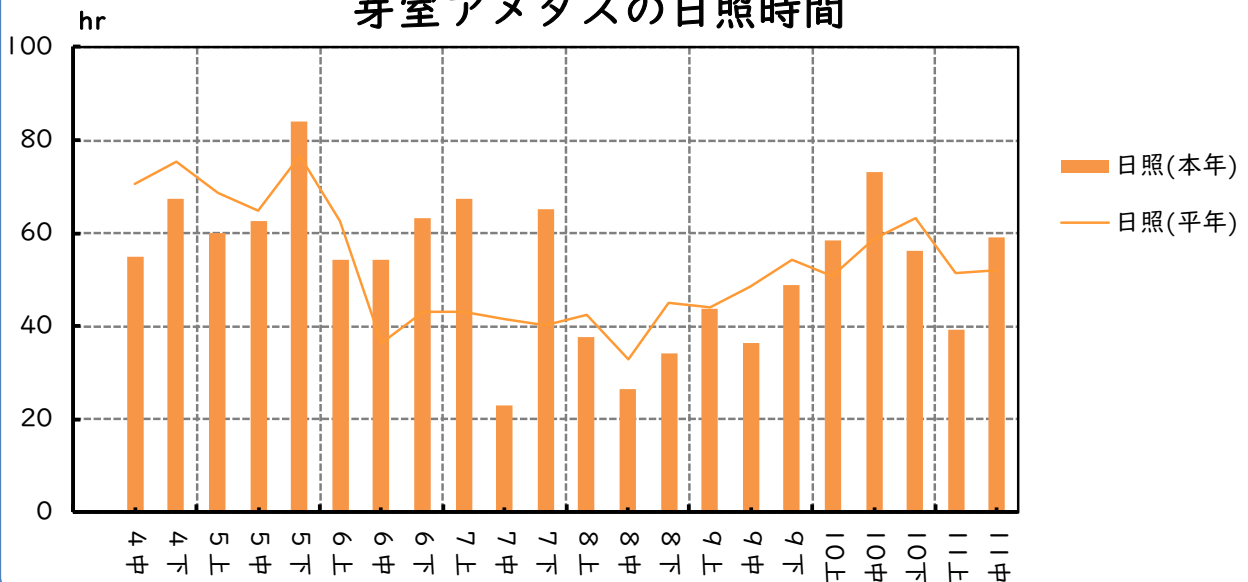
芽室アメダスの気温



芽室アメダスの降水量



芽室アメダスの日照時間



令和4年

- 9月 平均気温は、上旬・中旬・下旬ともやや高かった。降水量は、上旬・中旬が少なく、下旬が多かった。日照時間は、上旬がかなり多く、中旬が平年並、下旬がやや多かった。
- 10月 平均気温は、上旬がやや低く、中旬が高く、下旬が平年並であった。降水量は、上旬がかなり多く、中旬・下旬が少なかった。日照時間は、上旬がかなり少なく、中旬が平年並、下旬がかなり多かった。
- 11月 平均気温は、上旬・中旬が平年並、下旬がかなり高かった。降水量は、上旬・中旬が少なく、下旬がやや少なかった。日照時間は、上旬がかなり多く、中旬・下旬がやや少なかった。
- 12月 平均気温は、上旬・中旬がやや低く、下旬が高かった。降水量は、上旬が少なく、中旬が平年並、下旬がかなり多かった。日照時間は、上旬が多く、中旬がやや多く、下旬が少なかった。

令和5年

- 1月 平均気温は、上旬がやや低く、中旬がやや高く、下旬が低かった。降水量は、上旬がやや少なく、中旬が平年並、下旬がやや少なかった。日照時間は、上旬・中旬がやや少なく、下旬が平年並であった。
- 2月 平均気温は、上旬が低く、中旬・下旬が平年並であった。降水量は、上旬・中旬が平年並、下旬がやや少なかった。日照時間は、上旬・中旬が平年並、下旬が少なかった。
- 3月 平均気温は、上旬・中旬・下旬とも高かった。降水量は、上旬が少なく、中旬が平年並、下旬が多かった。日照時間は、上旬がやや少なく、中旬・下旬が平年並であった。
- 4月 平均気温は、上旬がかなり高く、中旬が高く、下旬がやや高かった。降水量は、上旬が平年並、中旬がやや多く、下旬が平年並であった。日照時間は、上旬が平年並、中旬が少なく、下旬がやや少なかった。
- 5月上旬 平均気温はやや高く、降水量はやや少なく、日照時間はやや少なかった。
- 5月中旬 平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間は平年並。
- 5月下旬 平均気温は平年並、降水量は平年並、日照時間は平年並。
- 6月上旬 平均気温は平年並、降水量は多く、日照時間はやや少なかった。
- 6月中旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 6月下旬 平均気温はかなり高く、降水量は多く、日照時間はかなり多い。
- 7月上旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多い。
- 7月中旬 平均気温はやや高く、降水量は多く、日照時間はかなり少ない。
- 7月下旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多い。
- 8月上旬 平均気温は高く、降水量は多く、日照時間はやや少ない。
- 8月中旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はやや少ない。
- 8月下旬 平均気温はかなり高く、降水量はかなり少なく、日照時間は少ない。
- 9月上旬 平均気温は高く、降水量は多く、日照時間は平年並。
- 9月中旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間は少ない。
- 9月下旬 平均気温は高く、降水量は平年並、日照時間はやや少ない。
- 10月上旬 平均気温はやや高く、降水量は平年並、日照時間はやや多い。
- 10月中旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は多い。
- 10月下旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はやや少ない。
- 11月上旬 平均気温は高く、降水量は平年並、日照時間は少ない。
- 11月中旬 平均気温は高く、降水量は多く、日照時間はやや多い。

本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象経過

平均気温は、平年に比べて、6月中旬～9月下旬が高く経過した。特に、6月下旬、7月下旬、8月下旬、9月中旬がかなり高かった。また、低く経過した期間はなかった。この期間の平均気温の積算値は平年より347℃高い2,898℃となり、平年比114%であった。

降水量は、平年に比べて、6月上旬、6月下旬、7月中旬、8月上旬、9月上旬は多かった。また、5月中旬、6月中旬、7月上旬、7月下旬、8月中旬～下旬、9月中旬は少なかった。この期間の降水量の積算値は平年より103mm少ない454mmとなり、平年比82%であった。降水日数は平年より2日少ない55日となり、平年比97%であった。

日照時間は、平年に比べて、6月中旬～7月上旬、7月下旬はかなり多かった。また、7月中旬はかなり少なかった。この期間の日照時間の積算値は平年より17時間多い761時間となり、平年比102%であった。

以上から、本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象は、6月中旬～7月下旬のかなりの高温・多照、また9月中旬まで続くかなりの高温が特徴的であった。積算の平均気温はかなり高く、降水日数は平年並であったが降水量は少なく、日照時間は平年並であった。

農耕期間の積算値 道総研(芽室)

期間		項目	平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	日照時間 (hr)	降水量 (mm)	降水日数 (日)
4月中旬 ～	本年		3,478	4,722	2,349	1,110	607	75
	10年平均		3,033	4,266	1,909	1,115	734	76
11月上旬	比較		445	456	440	-5	-127	-1
5月上旬 ～	本年		2,898	3,809	2,108	761	454	55
	10年平均		2,551	3,417	1,798	744	557	57
9月下旬	比較		347	392	310	17	-103	-2

季節調査について

令和4年の根雪始は平年より9日遅く、令和5年の根雪終は平年より1日遅かったことから、積雪期間は平年より8日短い104日間であった。晩霜は平年より10日遅く、初霜は平年より3日早かったことから、無霜期間は平年より13日短い148日間であった。

季節表(十勝農業試験場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)	初霜 (年.月.日)	無霜期間 (日)	降雪始 (年.月.日)
本年	R4.10.7	R4.12.17	R5.3.30	104	R5.4.9	R5.4.11	R5.5.13	R5.10.9	148	R5.11.14
平年	10.12	12.8	3.29	112	4.21	4.15	5.3	10.12	161	11.7
比較	△5	9	1	△8	△12	△4	10	△3	△13	7

*各季節表項目は、令和5年11月20日現在の十勝農試での観測による。平年値は、過去10年の十勝農試作況の季節表データの平均値。

令和4年播種 十勝農試定期作況報告 秋まき小麦

月	作況	事由
令和4年 10月20日	平年並	播種期、出芽期はともに平年より1日遅かった。葉数、草丈、莖数はいずれも平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
令和5年 5月20日	平年並	根雪始は平年より9日遅く、根雪終は平年より1日遅いため、積雪期間は8日短かった。雪腐病の発生はわずかで、越冬後の生育状況は良好であった。起生期は平年より3日遅く、起生期の莖数は平年並であった。4月以降、気温は高く、降水量は平年並、日照時間はやや少なく推移した。平年と比べて、草丈はやや長く、莖数は少ない。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	平年並	5月上旬から中旬の気温がやや高く推移したことから、出穂期は平年より2日早かった。草丈および莖数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	6月中旬から7月上旬までの気温がかなり高く推移したことから、成熟期は平年より11日早かった。平年に比べて稈長、穂長は同程度、穂数はやや少なかった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	良	登熟期間の合計の日照時間が、平年は235時間であるのに対して本年は266時間と長かった。そのため、容積重および千粒重は平年よりやや重く、2.2mm篩上率は高かった。子実重は平年比120%と多収であった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種期、出芽期はともに平年より1日遅かった。根雪始は平年より9日遅く、根雪終は平年より1日遅いため、積雪期間は8日短かった。雪腐病の発生はわずかで、越冬後の生育状況は良好であった。起生期は平年より3日遅く、起生期の莖数は平年並であった。5月中旬までの気温がやや高く推移したことから、出穂期は平年より2日早かった。6月中旬から7月上旬までの気温がかなり高く推移したことから、成熟期は平年より11日早かった。平年に比べて稈長、穂長は同程度、穂数はやや少なかった。登熟期間は9日短かったが、合計の日照時間が平年は235時間であるのに対して本年は266時間と長かった。そのため、容積重および千粒重は平年よりやや重く、2.2mm篩上率は高かった。子実重は平年比120%と多収であった。検査等級は1等であった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		きたほなみ		
項目/年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		9.22	9.21	1
出芽期(月日)		9.29	9.28	1
起生期(月日)		4.3	3.31	3
出穂期(月日)		5.30	6.1	△ 2
成熟期(月日)		7.12	7.23	△ 11
葉数(枚)	10月20日	3.4	3.7	△ 0.3
草丈 (cm)	10月20日	18.8	19.9	△ 1.1
	5月20日	54.4	49.9	4.5
	6月20日	93.7	92.0	1.7
莖数 (本/m ²)	10月20日	507	514	△ 7
	11月15日	1,146	1,070	76
	起生期	1,632	1,603	29
	5月20日	941	1,523	△ 582
成熟期	6月20日	719	758	△ 39
	稈長(cm)	81.3	82.7	△ 1.4
	穂長(cm)	8.4	8.7	△ 0.3
	穂数(本/m ²)	712	750	△ 38
子実重(kg/10a)		884	735	149
同上対平年比(%)		120	100	20
容積重(g/L)		852	845	7
2.2mm篩上率(%)		98.4	93.3	5.1
千粒重(g)		41.9	38.9	3.0
検査等級		1	1	0

備考 1) 平年値は、前7か年中、令和3年収穫(豊作)、平成28年収穫(凶作)を除く5年平均。年次は収穫年。
2) △は平年より早、少、短を表す。

耕種概要

一区面積 (m ²)	区制	前作物	畦幅 (cm)	播種日 (月日)	播種量 (粒/m ²)
9.6	4	緑肥 トウモロコシ	30	9.22	255

肥料名	施用量 (kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
S502	80	4.0	16.0	9.6	4.0	基肥
硫安	38	8.0				4.21
硫安	19	4.0				5.26

令和5年度 十勝農試 定期作況報告 大豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年より4日早い5月17日であった。播種後の降雨により土壌水分が十分にあったことから、出芽は斉一であった。出芽期は平年より4日早い5月28日で、出芽率は平年を上回った。出芽後の気温が平年並〜高く、適度な降雨があったことから、主茎長、主茎節数ともに平年をやや上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	やや良	6月下旬〜7月中旬は気温が高く経過したため、開花始は平年より8日早かった。主茎長、主茎節数、分枝数ともに平年を上回り、7月中旬の降雨により、“中”程度の倒伏が発生している。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	7月下旬以降、気温が高く経過し、7月下旬は日照時間も長かったことから、着莢、登熟は順調に進んだ。主茎長、主茎節数、分枝数、着莢数ともに平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	平年よりも気温が高く推移したため登熟が順調に進み、成熟期は平年よりも7日早かった。9月上旬のまとまった降雨の影響で“多〜甚”程度の倒伏が発生しているものの、主茎長、主茎節数、分枝数ともに平年を上回り、着莢数は平年を大きく上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	良	倒伏の影響で屑粒率(未熟粒)が平年よりやや高かったが、百粒重は平年並で着莢数、一莢内粒数は平年を上回ったため、子実重は平年対比112%となった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種期は平年より4日早かった。播種後の降雨により土壌水分が十分にあったことから出芽は斉一で、出芽期は平年より4日早く、出芽率は平年を上回った。6月下旬〜7月中旬は気温が高く経過したため、開花始は平年より8日早かった。開花期以降も気温が高く経過し、7月下旬は日照時間が長かったことから登熟が順調に進み、成熟期は平年よりも7日早かった。9月上旬のまとまった降雨の影響で“多〜甚”程度の倒伏が発生したため、屑粒率(未熟粒)が平年よりやや高かったが、百粒重は平年並で着莢数、一莢内粒数は平年を上回り、子実重は平年対比112%となった。検査等級は2中で、平年並であった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		ユキホマレ		
項目/年次	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.17	5.21	△4	
出芽期(月日)	5.28	6.1	△4	
出芽率(%) ³⁾	95.6	91.7	3.9	
開花始(月日)	7.7	7.15	△8	
成熟期(月日)	9.17	9.24	△7	
主茎長 (cm)	6月20日	16.4	12.2	4.2
	7月20日	82.8	59.8	23.0
	8月20日	82.8	71.5	11.3
	9月20日	79.4	70.9	8.5
	成熟期	79.4	70.0	9.4
主茎節数 (節)	6月20日	3.6	2.9	0.7
	7月20日	10.8	10.0	0.8
	8月20日	11.1	10.7	0.4
	9月20日	11.4	10.8	0.6
	成熟期	11.4	10.6	0.8
分枝数 (本/株)	7月20日	6.8	4.5	2.3
	8月20日	5.7	5.2	0.5
	9月20日	5.5	4.9	0.6
	成熟期	5.5	4.9	0.6
着莢数 (莢/株)	8月20日	87.9	69.7	18.2
	9月20日	92.1	71.0	21.1
	成熟期	92.1	71.5	20.6
一莢内粒数(粒)	2.00	1.80	0.20	
子実重(kg/10a) ⁴⁾	417	373	44	
百粒重(g) ⁴⁾	36.9	37.2	△0.3	
屑粒率(%)	5.5	4.3	1.2	
品質(検査等級) ⁵⁾	2中	2中	-	
子実重対平年比(%)	112	100	12	

備考1) 平年値は、前7か年中、令和4年(最豊年)及び平成28年(最凶年)を除く5か年平均である。

2) △は、平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。

3) 間引き直前に調査した値。

4) 水分含量15%に換算した値。

5) 農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積(m ²)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	1株本数	株数(株/10a)	播種期(月日)	種子処理
16.8	3	アカローハ	60	20	2	8,333	5.17	クルーザーMAXX
施肥量(kg/10a)								
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他			
1.8	15.0	7.8	3.0	なし	なし			

令和5年度 十勝農試定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年より1日早い5月24日であった。播種前後は十分な降雨があったことから、出芽期は平年より3日早い6月6日であった。6月中旬は高温多照であったことから、主茎長および本葉数は平年をやや上回っている。以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	良	6月下旬～7月上旬が平年より高温多照で経過し、開花始は「きたろまん」で平年より11日早い7月14日、「エリモショウズ」で平年より10日早い7月15日であった。主茎長及び本葉数は平年を大きく上回っており、分枝数は平年をやや上回っている。以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	並	7月下旬～8月中旬が引き続き高温で経過したため、主茎長および本葉数は平年を上回っており、倒伏が発生している。分枝数は平年を下回っているものの、着莢数は平年並である。以上のことから、現在の作況は並である。
9月20日	並	8月下旬～9月上旬が引き続き高温で経過したため、成熟期は平年より15～18日早かった。主茎長および主茎節数は平年を上回っているものの、分枝数、着莢数、一莢内粒数は平年並である。以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	不良	登熟期間を通じて高温で経過したことから百粒重は平年を下回り、子実重は「きたろまん」で平年比88%、「エリモショウズ」で平年比87%と低収であった。屑粒率は平年よりやや低かった。以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	播種期は平年より1日早く、出芽に適した土壌水分であったことから出芽期は平年より3日早かった。出芽後、生育期間全体を通じて高温で経過したため、開花始は平年より10～11日早く、成熟期は平年より15～18日早かった。分枝数は平年並で、主茎長および主茎節数は平年を大きく上回ったものの、7月下旬の高温による落花および落莢のため、着莢数は平年並であった。一莢内粒数は平年並で、百粒重が平年を下回ったことから、子実重は平年比87～88%と低収であった。屑粒率は平年よりやや低く、検査等級は平年並であった。以上のことから、今年の作況は不良である。

生育データ

品種名		きたろまん			エリモショウズ		
項目/年次	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.24	5.25	△ 1	5.24	5.25	△ 1	
出芽期(月日)	6.6	6.9	△ 3	6.6	6.9	△ 3	
開花始(月日)	7.14	7.25	△ 11	7.15	7.25	△ 10	
成熟期(月日)	9.3	9.18	△ 15	9.1	9.19	△ 18	
主茎長 (cm)	6月20日	4.9	3.8	1.1	5.0	3.9	1.1
	7月20日	37.0	17.4	19.6	36.7	19.4	17.3
	8月20日	85.3	68.0	17.3	76.0	69.3	6.7
	9月20日	97.3	73.0	24.3	82.7	72.6	10.1
	成熟期	97.3	73.4	23.9	82.7	72.8	9.9
本葉数 (枚)	6月20日	0.7	0.4	0.3	0.6	0.4	0.2
	7月20日	9.1	6.2	2.9	9.3	6.5	2.8
	8月20日	13.3	12.3	1.0	13.8	13.4	0.4
主茎節数 (節)	9月20日	17.5	14.8	2.7	17.8	15.5	2.3
	成熟期	17.5	14.7	2.8	17.8	15.3	2.5
分枝数 (本/株)	7月20日	3.3	2.9	0.4	3.2	2.6	0.6
	8月20日	2.3	3.3	△ 1.0	3.2	4.1	△ 0.9
	9月20日	2.5	3.0	△ 0.5	3.3	3.2	0.1
	成熟期	2.5	3.0	△ 0.5	3.3	3.2	0.1
着莢数 (莢/株)	8月20日	45.4	46.9	△ 1.5	55.6	52.2	3.4
	9月20日	44.0	47.0	△ 3.0	53.1	51.7	1.4
	成熟期	44.0	46.9	△ 2.9	53.1	52.0	1.1
一莢内粒数(粒)	5.92	5.98	△ 0.06	6.17	5.89	0.28	
総重(kg/10a)	649	580	69	672	603	69	
子実重(kg/10a)	313	356	△ 43	307	352	△ 45	
百粒重(g)	14.6	16.8	△ 2.2	11.9	14.9	△ 3.0	
屑粒率(%)	3.9	5.4	△ 1.5	4.2	4.6	△ 0.4	
品質(検査等級)	2下	2下	-	2下	2下	-	
子実重対平年比(%)	88	100	△ 12	87	100	△ 13	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、令和3年(豊作年)及び28年(凶作年)を除く5か年平均である。
 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。
 4) 子実重及び百粒重は、水分含量15%に換算した値。
 5) 品質(検査等級)は、農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12.0	3	アカローハ	60	20	2	8,333	5.24
施肥量 (kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他		
4	20	11.2	4	なし	なし		

令和5年度(2023年度) 十勝農試定期作況報告 菜豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年より2日早い5月25日であった。5月28日から30日に降雨があり、出芽期は平年より1-2日早かった。6月中旬は高温多照で、草丈は平年より高く、葉数は平年より多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	やや良	6月下旬から7月上旬までは高温多照で、開花始は平年より8-9日早かった。草丈は平年より高く、葉数は手亡類で平年より多く、金時類で平年並である。分枝数は平年より多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	7月下旬から8月中旬までは高温多照で生育が進み、「大正金時」については成熟期に達した。草丈および葉数は平年並で、分枝数および着莢数は平年より多い。ただし、倒伏が発生しているため、屑粒の増加が懸念される。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	平年並	手亡類では、成熟期は平年より18日早かった。着莢数は多く、一莢内粒数はやや多く、百粒重は軽かった。子実重は平年比103%と平年並で、未熟粒(ふるい分け基準以下)が多発したため屑粒率は高かった。 金時類では、成熟期は平年より11-13日早かった。着莢数は多く、一莢内粒数はやや多く、百粒重は平年並であった。子実重は平年比131-137%とかなり多収であるが、成熟期前の降雨による発芽粒や色流れ粒が多発したため屑粒率は高かった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
11月20日	やや不良	播種期は平年より2日早かった。出芽期は平年より1-2日、開花始は8-9日、成熟期は11-18日早かった。草丈は平年並で、主莖節数は平年並から少なく、分枝数は平年より多かった。 手亡類では、着莢数は多く、一莢内粒数はやや多く、百粒重は軽かった。子実重は平年比103%と平年並であった。小粒化などで屑粒率はかなり高く、検査等級は平年をやや下回った。 金時類では、着莢数は多く、一莢内粒数はやや多く、百粒重は平年並であった。子実重は平年比131-137%とかなり多収であった。しかしながら、発芽粒や色流れ粒の多発などで屑粒率はかなり高く、検査等級は平年を大きく下回った。 以上のことから、本年の作況はやや不良である。

生育データ

品種名	雪 手 亡			大 正 金 時			福 勝			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次										
播種期(月日)	5.25	5.27	△ 2	5.25	5.27	△ 2	5.25	5.27	△ 2	
出芽期(月日)	6.5	6.7	△ 2	6.7	6.8	△ 1	6.8	6.9	△ 1	
開花始(月日)	7.10	7.19	△ 9	7.3	7.12	△ 9	7.4	7.12	△ 8	
成熟期(月日)	8.27	9.14	△ 18	8.18	8.29	△ 11	8.21	9.3	△ 13	
草丈 (cm)	6月20日	9.2	7.2	2.0	12.0	9.9	2.1	11.6	9.5	2.1
	7月20日	67.7	56.5	11.2	54.0	47.0	7.0	57.4	46.9	10.5
	8月20日	69.9	70.4	△ 0.5	53.6	49.8	3.8	57.1	53.2	3.9
	成熟期	67.3	67.2	0.1	53.6	51.3	2.3	57.1	54.7	2.4
葉数 (枚)	6月20日	2.0	0.8	1.2	1.8	0.8	1.0	2.1	0.8	1.3
	7月20日	7.8	6.5	1.3	3.8	3.8	0.0	3.7	3.8	△ 0.1
	8月20日	7.2	6.9	0.3	3.7	3.7	0.0	3.7	4.0	△ 0.3
主莖節数(節)	成熟期	7.8	8.7	△ 0.9	5.7	5.8	△ 0.1	5.7	5.8	△ 0.1
分枝数 (本/株)	7月20日	13.5	7.7	5.8	8.5	7.0	1.5	7.7	6.2	1.5
	8月20日	9.1	8.0	1.1	7.9	6.4	1.5	6.5	6.3	0.2
	成熟期	8.4	7.4	1.0	7.9	6.2	1.7	6.5	6.1	0.4
着莢数 (莢/株)	8月20日	34.5	31.3	3.2	21.5	17.6	3.9	18.7	17.1	1.6
	成熟期	34.5	29.1	5.4	21.5	17.5	4.0	18.7	16.5	2.2
一莢内粒数(粒)		4.71	4.40	0.31	2.95	2.77	0.18	2.87	2.63	0.24
総重(kg/10a)		755	665	90	640	477	163	653	515	138
子実重(kg/10a)		360	351	9	322	235	87	331	252	79
百粒重(g)		28.5	33.6	△ 5.1	64.2	64.1	0.1	74.3	77.8	△ 3.5
屑粒率(%)		26.2	8.1	18.1	53.4	32.4	21.0	38.8	17.3	21.5
品質(検査等級)		2中	2上		規格外	3上		規格外	2下	
子実重対平年比(%)		103	100	3	137	100	37	131	100	31

- 備考
- 1) 平年値は、前7か年中、平成30年(豊作年)及び令和3年(凶作年)を除く5年平均である。
 - 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 - 3) 屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒等を含む。
 - 4) 子実重、百粒重は水分含量16.0%に換算した値。
 - 5) 品質(検査等級)は、農産物検査規格に準ずるものである。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12.0	3	アカクローバ	60	20	2	8,333	5.25
施肥量(kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他		
4.0	20.0	11.2	4.0	なし	なし		

令和5年度 十勝農試 定期作況報告 ばれいしょ

月	作況	事由
6月20日	やや良	植付期は平年より8日早い5月2日であった。萌芽期は平年より1～2日遅かったが、6月中旬の気温が高かったことから、茎長は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	良	開花始は平年より5～6日早かった。茎長は平年よりやや短い。気温は期間を通じて平年より高かったことから、生育が進み塊茎の肥大は早く、すでに葉茎の黄化が始まっており、上いも重は「男爵薯」が平年比136%、「トヨシロ」は同126%と平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	良	6月中旬以降の気温が高く経過したことから、枯凋期は平年より8～9日早かった。収穫期の平年値と比較して、「男爵薯」では、上いも数は多く、上いもの平均重はやや軽く、上いも重は平年比109%と上回った。「トヨシロ」では、上いも数は同程度で、上いもの平均重は重く、上いも重は平年比116%と上回った。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	植付期は平年より8日早い5月2日で、萌芽期は平年より1～2日遅かった。萌芽後、6月中旬以降の気温が高かったことから生育は進み、開花始は平年より5～6日早かった。茎長は、7月上旬の降水量が少なかったことから平年より短かった。その後も、気温が平年より高く経過したことから、枯凋期は平年より8～9日早かった。 「男爵薯」では、上いも数は多く、上いもの平均重はやや軽く、上いも重は平年比109%と上回った。「トヨシロ」では、上いも数は同程度で、上いもの平均重は重く、上いも重は平年比116%と上回った。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		男爵薯			トヨシロ		
項目/年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期(月日)		5.2	5.10	△ 8	5.2	5.10	△ 8
萌芽期(月日)		5.29	5.28	1	5.30	5.28	2
開花始(月日)		6.21	6.27	△ 6	6.24	6.29	△ 5
枯凋期(月日)		8.12	8.21	△ 9	8.19	8.27	△ 8
茎長 (cm)	6月20日	34.0	26.4	7.6	31.6	23.4	8.2
	7月20日	43.2	49.1	△ 5.9	50.8	63.5	△ 12.7
	8月20日	41.7	49.8	△ 8.1	51.7	65.0	△ 13.3
茎数 (本/株)	6月20日	4.1	4.3	△ 0.2	2.8	3.2	△ 0.4
	7月20日	4.3	4.4	△ 0.1	2.9	3.2	△ 0.3
7月20日	上いも重(kg/10a)	3,473	2,560	913	3,571	2,842	729
8月20日	上いも重(kg/10a)	4,299	4,028	271	4,827	4,245	582
	同上平年比(%)	107	100	7	114	100	14
	でん粉価(%)	15.8	15.3	0.5	15.9	16.4	△ 0.5
収穫期	上いも数(個/株)	14.1	12.1	2.0	11.1	11.0	0.1
	上いもの平均重(g)	69	74	△ 5	98	86	12
	上いも重(kg/10a)	4,299	3,956	343	4,827	4,165	662
	中以上いも重(kg/10a)	3,061	3,065	△ 4	4,201	3,519	682
	でん粉価(%)	15.8	15.1	0.7	15.9	15.6	0.3
平年比(%)	上いも重	109	100	9	116	100	16

備考) 1)平年値は、前7か年中、平成29年(豊作年)及び令和2年(凶作年)を除く5か年平均である。
2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	株数 (株/10a)	植付日 (月日)
18	3	えん麦 野生種	75	30	4,444	5.2
施肥量(kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他	
8	20	14	5	なし	なし	

令和5年度十勝農試定期作況報告 てんさい

月	作況	事由
5月20日	平年並	移植期は4月24日で平年より4日早かった。移植後に降雨があったことから、活着は順調であった。5月上中旬の降水量は少なかったものの、気温・日照時間は平年並であった。平年と比べて草丈はやや短く、生葉数はやや多かった。以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	やや良	気温は、5月下旬から6月上旬が平年並で推移し、6月中旬が高かったことから、生育は順調であった。平年と比べて草丈はやや長く、生葉数は同程度である。以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	良	6月下旬から7月中旬までの気温はかなり高く、日照時間も多かった。平年に比べて草丈はやや短く、生葉数はやや少ない。根部の肥大は順調で、根重は平年比134%と重い。以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	良	7月下旬から8月中旬までの気温はかなり高く、日照時間も多かった。平年に比べて草丈は短く、生葉数はやや少ない。根部の肥大は順調で、根重は平年比126%と重い。一方、生育期間を通して気温が高く、降水量が多いため、褐斑病の発生が見られる。以上のことから、現在の作況は良である。
9月20日	やや良	褐斑病の発生が多いため、平年に比べて草丈は短く、生葉数は少ない。根重は平年比107%とやや重い。以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	不良	収穫は平年並の10月16日に行った。根重は平年比98%であった。8月以降褐斑病の被害が広がった影響により、茎葉重は同比46%で、T/R比は平年より0.33小さかった。根中糖分は平年より4.51ポイント低い、平年比72%で、糖量は同比71%であった。以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	移植期は4月24日で平年より4日早かった。移植後に降雨があったことから、活着は順調であった。6月中旬から収穫まで気温は平年より常に高く推移した。生育期間の日照時間は平年並で、降水量はやや少ないものの、降雨日数は平年並であった。収穫は平年並の10月16日に行った。根重は平年比98%であったが、8月以降褐斑病の被害が広がった影響により、茎葉重は同比46%で、T/R比は平年より0.33小さかった。根中糖分は平年より4.51ポイント低い、平年比72%で、糖量は同比71%であった。以上のことから、今年の作況は不良である。

生育データ

品種名	リッカ			
	本年	平年	比較	
項目/年次				
播種期(月日)	3.16	3.16	0	
発芽期(月日)	3.23	3.24	△ 1	
移植期(月日)	4.24	4.28	△ 4	
収穫期(月日)	10.16	10.16	0	
草丈 (cm)	5月20日	6.7	7.6	△ 0.9
	6月20日	45.9	40.6	5.3
	7月20日	64.5	67.5	△ 3.0
	8月20日	64.6	71.7	△ 7.1
	9月20日	45.1	68.5	△ 23.4
生葉数 (枚)	5月20日	7.1	5.8	1.3
	6月20日	15.5	15.1	0.4
	7月20日	20.9	23.8	△ 2.9
	8月20日	24.3	26.3	△ 2.0
	9月20日	17.8	28.3	△ 10.5
根重 (kg/10a)	7月20日	3,702	2,763	939
	8月20日	7,288	5,785	1,503
	9月20日	8,187	7,652	535
	10月20日	7,637	7,818	△ 181
茎葉重 (kg/10a)	2,273	4,915	△ 2,642	
根重 (kg/10a)	7,637	7,818	△ 181	
根中糖分(%)	11.77	16.28	△ 4.51	
糖量(kg/10a)	898	1,273	△ 375	
T/R比	0.30	0.63	△ 0.33	
平年比(%)	茎葉重	46	100	△ 54
	根重	98	100	△ 2
	根中糖分	72	100	△ 28
	糖量	71	100	△ 29

備考) 1)平年値は前7か年中、令和3年(豊作年)及び平成28年(凶作年)を除く5か年平均。
2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅	株間	株数
			(cm)	(cm)	(株/10a)
42.8	3	緑肥 えん麦	60	23.8	7,003

施肥量 (kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	B ₂ O ₃	堆肥	その他
15.0	21.3	13.8	5.0	0.38	3,000	なし